

# 三とやまワイド。

## 「北朝鮮がらりと変わった」

### 富山・第一学院 蓮池さんが語る

第一学院高富山キャンパスの「夢授業」は17日、富山市新桜町の同キャンパスで行われ、北朝鮮による拉致被害者で、新潟産業大准教授の蓮池薫さんが1〜3年生19人に韓国語を教えるとともに、北朝鮮に対する見方を語った。

蓮池さんは、日本語と韓国語の共通点や日常会話について説明。生徒は蓮池さんの発音を聞いて何と言っているか当て、韓国語の表を見ながら自分の名前を書いた。生徒からは現在の北朝鮮情勢に関する質問があり、蓮池さんは「今年に入ってからがらりと変わった。アメリカと核で張り合っても長続きしないと判断したのだろう。北朝鮮は余裕綽々ではないが、白旗でもない。やりとりはタフ

なものになるだろう」と指摘した。

蓮池さんは新潟産業大で韓国語や文化の授業を担当しており、授業後に「(生徒にも)朝鮮情勢が身近に見えているのだと思う。非常に関心が高く、新鮮だった」と話した。



生徒に韓国語を教える蓮池さん

富山市新桜町